



アレンレー卿の一遺著

に就て 室谷賢治郎

(一) 昨年物故せる英國經濟史學家のアレンレー卿の遺著に就て...

(二) 以下「我が祖先のパン」の一章の抄を掲げて見よう

序文に 一九三三年牛津大學...

ソシアルリスム・ソシアリスト

ミ云ふ言葉の出現

本紙は 此種著書に...

また彼は この八年後...

右の引用の第一に對して...

世紀末 になつて...

但し 此に注意すべきは...

ついでに 之に近しく...

高商御用命 妙見町一 木間宮眞館

但し 此に注意すべきは... 此の著書は...

テマである

アレンレー卿は...

當時は...

輸出の...

此の書は...

併し...

併し...

併し...

併し...

併し...

併し...

併し...

併し...

圖書新着報 七八月分

圖書新着報 七八月分

圖書新着報 七八月分

圖書新着報 七八月分

圖書新着報 七八月分

圖書新着報 七八月分

圖書新着報 七八月分

圖書新着報 七八月分

圖書新着報 七八月分

圖書新着報 七八月分

圖書新着報 七八月分

圖書新着報 七八月分

圖書新着報 七八月分

圖書新着報 七八月分

純正ドライ クリーニング 是非一度御用命を

純正ドライ クリーニング 是非一度御用命を

純正ドライ クリーニング 是非一度御用命を

純正ドライ クリーニング 是非一度御用命を

純正ドライ クリーニング 是非一度御用命を

純正ドライ クリーニング 是非一度御用命を

純正ドライ クリーニング 是非一度御用命を

純正ドライ クリーニング 是非一度御用命を

純正ドライ クリーニング 是非一度御用命を

純正ドライ クリーニング 是非一度御用命を

純正ドライ クリーニング 是非一度御用命を

純正ドライ クリーニング 是非一度御用命を

純正ドライ クリーニング 是非一度御用命を

純正ドライ クリーニング 是非一度御用命を

經濟學の基礎的諸問題

社會折口學と思想問題

社會折口學と思想問題

社會折口學と思想問題

社會折口學と思想問題

社會折口學と思想問題

社會折口學と思想問題

社會折口學と思想問題

社會折口學と思想問題

社會折口學と思想問題

社會折口學と思想問題

社會折口學と思想問題

社會折口學と思想問題

社會折口學と思想問題

山下洋服店

山下洋服店

山下洋服店

山下洋服店

山下洋服店

山下洋服店

山下洋服店

山下洋服店

山下洋服店

山下洋服店

山下洋服店

山下洋服店

山下洋服店

山下洋服店

新學期に光彩を添へた 本部系魚川兩教授の歸校

海外留學の任を終へて 學園の内容愈々充實す

二月の休校をへて、魚川兩教授の海外留學は、いよいよ終りを告げ、學園に光彩を添へて歸校した。魚川兩教授は、海外留學中、その豊富な知識と経験をもつて、學園の内容を充實し、學園の発展に多大の寄与をした。歸校後、學園の内容を更に充實し、學園の発展に努めようとする。魚川兩教授の海外留學は、學園の発展に多大の寄与をした。歸校後、學園の内容を更に充實し、學園の発展に努めようとする。



伯林と兩教授

校友會主催の 兩教授歡迎會

伯林と兩教授

日銀理事永井氏

山岳部總務

御大典の盛儀參列の 榮譽を擔任代表として 文部省勅任代表として

野外演習

野球部

強敵神戸と戦つて 惜しくも恨を吞む

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる 豫選の二回戦

アルパム系より

對北大戰の奮闘

ラグビー部



遠征軍の奮闘目覚まし

野球場東北豫選に 優勝して意氣軒昂

野球場

野球部

強敵神戸と戦つて 惜しくも恨を吞む

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる 豫選の二回戦

アルパム系より

野球部

強敵神戸と戦つて 惜しくも恨を吞む

強敵神戸と戦つて 惜しくも恨を吞む

庭球部

七月二十日、午前八時、本校庭球部は、強敵神戸と戦つた。試合は、激戦となり、惜しくも引分となった。神戸は、強敵として知られており、本校は、この試合で大いに奮闘した。試合の結果、引分となったが、選手たちは、大いに奮闘し、観客からも大いに賞賛された。この試合は、本校の歴史に残る試合の一つである。

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる 豫選の二回戦

豫選の二回戦

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる

アルパム系より

アルパム系より

アルパム系は、本校の歴史を刻み、多くの偉大な選手を生み出した。この系は、本校の発展に多大の寄与をした。アルパム系は、本校の歴史を刻み、多くの偉大な選手を生み出した。この系は、本校の発展に多大の寄与をした。

野球部

野球部

野球部

野球部

野球部

野球部

野球部

野球部

野球部

七日遠征に決定

七日遠征に決定

本校は、七日遠征に決定した。この遠征は、本校の歴史を刻み、多くの偉大な選手を生み出した。この遠征は、本校の歴史を刻み、多くの偉大な選手を生み出した。

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる 豫選の二回戦

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる

接戦又接戦惜しくも 神戸と引分となる



樺太の旅より (大泊より真岡まで) 板垣 興一

七月十一日 暑く暑い日の中... 樺太の旅より

樺太の旅より (大泊より真岡まで) 板垣 興一

樺太の旅より (大泊より真岡まで) 板垣 興一

樺太の旅より (大泊より真岡まで) 板垣 興一

樺太の旅より (大泊より真岡まで) 板垣 興一

樺太の旅より (大泊より真岡まで) 板垣 興一

樺太の旅より (大泊より真岡まで) 板垣 興一

樺太巡回講演旅行を終へて 板垣 興一

樺太巡回講演旅行を終へて 板垣 興一

樺太巡回講演旅行を終へて 板垣 興一

樺太巡回講演旅行を終へて 板垣 興一

樺太巡回講演旅行を終へて 板垣 興一

樺太巡回講演旅行を終へて 板垣 興一

樺太巡回講演旅行を終へて 板垣 興一

樺太巡回講演旅行を終へて 板垣 興一

樺太巡回講演旅行を終へて 板垣 興一

山・湖・温泉 (羊蹄山から洞爺湖へ) 田中 弘康

山・湖・温泉 (羊蹄山から洞爺湖へ) 田中 弘康

山・湖・温泉 (羊蹄山から洞爺湖へ) 田中 弘康

山・湖・温泉 (羊蹄山から洞爺湖へ) 田中 弘康

山・湖・温泉 (羊蹄山から洞爺湖へ) 田中 弘康

山・湖・温泉 (羊蹄山から洞爺湖へ) 田中 弘康

山・湖・温泉 (羊蹄山から洞爺湖へ) 田中 弘康

山・湖・温泉 (羊蹄山から洞爺湖へ) 田中 弘康

山・湖・温泉 (羊蹄山から洞爺湖へ) 田中 弘康

先覚者 佐藤 清定

先覚者 佐藤 清定

先覚者 佐藤 清定

先覚者 佐藤 清定

先覚者 佐藤 清定

先覚者 佐藤 清定

先覚者 佐藤 清定

先覚者 佐藤 清定

先覚者 佐藤 清定

大雪山縦走記 山岳部員

大雪山縦走記 山岳部員

大雪山縦走記 山岳部員

大雪山縦走記 山岳部員

大雪山縦走記 山岳部員

大雪山縦走記 山岳部員

大雪山縦走記 山岳部員

大雪山縦走記 山岳部員

大雪山縦走記 山岳部員

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄

御禮の一筆 京阪神地方在住同窓生諸兄



十蔵寺詩田齋師を
中心にして
在京二年度會

欄會窓同

精養軒での懇親會

名古屋支部

渡邊先生肖像贈呈

同窓會々員異動

受領報告

同窓會々費

秋の夜の集

木部糸魚川兩教授を迎へて

高橋俱樂部に於る歓迎會

秋の夜の集

精養軒での懇親會
名古屋支部
渡邊先生肖像贈呈

同窓會々員異動

受領報告

同窓會々費

秋の夜の集

秋の夜の集
木部糸魚川兩教授を迎へて
高橋俱樂部に於る歓迎會

秋の夜の集

秋の夜の集

秋の夜の集

秋の夜の集

秋の夜の集
木部糸魚川兩教授を迎へて
高橋俱樂部に於る歓迎會

秋の夜の集

秋の夜の集

秋の夜の集

秋の夜の集

Table with multiple columns listing names and addresses, likely a membership or contact list for the alumni association.